

第1444回例会



ロータリーのマジック

- 会 長：井上誠士 ■幹 事：河田明成
 ■会報 IT 委員会：守屋 護(委員長)、森下新一(副委員長)、遠藤秀幸、齋藤紀美孝、関根正司、伊藤信吾
 ■例会場：中国名菜 敦煌(相模原市中央区相模原2丁目13番1号)
 ■例会日：毎週金曜日 ■事務局：相模原市中央区中央3-7-9 リトルウッズ中央301
 ■T E L: 042(714)1111 ■F A X: 042(714)1111
 ■E-m a i l: info@greenrotary.jp ■http://www.greenrotary.jp

DATE : 02. 22. Sat

本日のプログラム

「イチゴ狩りバスツアー」移動例会 親睦委員会
 集合時間:橋本駅 8 時、敦煌さん前 8 時 10 分

DATE : 03. 07. Fri

次週予告

「YAEI アクト部の活動報告」相模原弥栄高等学校
 YAEI アクト部顧問 明星理恵先生・中山典子先生

□前回のプログラム／第 1443 回 令和 7 年 2 月 14 日(金)

点鐘 12:30 例会場:中国名菜 敦煌 3 階
 斉唱「4つのテスト」「雪の降る街を」
 ソングリーダー 澁谷武男君
 ピアノ奏者 田中知子さん

□出席表

会員	出席対象者	出席者	出席率	前々回修正率
45 名	43 名	27 名	64.44%	62.22%

事後 MU 澁谷、中村、福山

□ゲストスピーカー ネパール教育支援の会 NESAs
 会長 阿部 武様

□ゲスト 米山奨学生 ミヤグマルドルジ、スフバト君

(会長挨拶の続き⇒)箱根駅伝が1月の2、3日に行われるようになったのは1955(昭和30)年の第31回大会からで、それまでは第一回大会を除いて天候や出場校の都合等を鑑みながら1月5日~15日の間で、いずれかの連日に開催されるという日付変動型でした。

幹事報告 河田明成

◎先月のお弁当の廃棄数は1個でした。具体的には1月10日、30個注文して(29名出席)廃棄1個。1月17日、28個注文して(30名出席)追加2個。追加を急ぎで作っていただいた李さん、田部井さん、ありがとうございました。

◎4月12日、土曜、13時半より、橋本の杜のホールにてIMがあります。元横浜ベイスターズ監督の尾花さんが、基調講演をされるそうです。皆さん、ご出席の程、宜しくお願い致します。

会長報告

井上誠士

本日は、ネパール教育支援の会NESAs活動報告として、阿部会長にお越しいただいております。よろしくお願ひいたします。
 現地のラジャナさんからもメッセージが事務局便りに届いております。
 また、ネパールに行く企画ができればよいと思います。
 スフバト君、本日もよろしくお願ひいたします。

さて、本日は2月14日です。
 バレンタインデーです。バレンタインは、もともとはイタリアで269年当時の兵士に課せられていた自由結婚禁止政策に反対したバレンタイン司教が時のローマ皇帝の命を受けて、2月14日に処刑させられたことへ追悼の意を表したものとされておりまして。そのため、例年2月14日にはキリスト教圏でバレンタイン司教に捧げるミサ等が行われておりました。それがヨーロッパを始め、各地域に広まっていくとともに、徐々に大きく形を変えて恋人たちが愛を誓い合う(ちかひあう)日になったとされておりまして。

バレンタインデーは世界的なイベントとなっておりますが、女性が男性にチョコレートを贈る風習は日本独自のもので、主にヨーロッパでは愛の日と呼ばれており、花やケーキを送るのが一般的となっております。
 日本でバレンタインデーにチョコレートを送る風習になったのは、1958(昭和33)年当時、伊勢丹(東京都新宿区)に店舗を構えていたメリーチョコレートカムパニーが行ったチョコレートセールが始まりとされておりまして。

また、第一回箱根駅伝が、1920年(大正9年)2月14日に開催されました。

正式名称は、東京箱根間往復大学駅伝競走として、2月14日往路13時スタート、復路が、2月15日7時スタートで、当時の出場校は東京高等師範(しはん)学校(筑波大学)・明治大学・早稲田大学・慶應義塾大学の4校でした。

第一回箱根駅伝が行われた1920(大正9)年の2月14日は土曜日で各校授業があり、午前中の講義を受けた後に出走した選手もいた中での開催となりました。

(←左へ続く)

「ネパール教育支援の会 NESAs 活動報告」

NESA 会長 阿部 武



「ネパール教育支援の会」略して NESAs の会長を仰せつかっております阿部 武と申します。会長と言っても会長らしいことはしておりませんが、昨年と一昨年、コロナが終息してから 2 回ネパールを訪問して参りました。その際に、新しい事柄がありますのでご報告させていただきます。

「私と NESAs」というテーマで、お手元の配布資料と共にお話をさせて頂きたいと思っております。まず一つ目は「なぜ私がこの会に入ったのか？」それから「2000 年に初めてネパールへ訪問したこと」、そして退職後に「駐在員としてネパールに行った時の話」、「コロナ禍の活動とその様子」、そしてパタン工房の「ラジャナさんの想い」などお話をさせていただきます。

もう一つの資料は、3 月発行予定の NESAs 機関誌に私が掲載させていただいた原稿です。そちらが最新の機関誌です。

それでは、最初に自己紹介をさせていただきます。昭和 19 年、1944 年 12 月に東京で生まれ、まだ戦争は終わっていませんでしたが、赤ちゃんだったので戦争の記憶はありません。母と新潟に疎開していましたが、戦後の栄養不足で母親は母乳が出ず、私が生まれた時も栄養失調で猿のようだと言われておりました。現在 80 歳になりますが、過去に 2 度ほど大病を経験しました。一つ目は今から 30 年くらい前の 51 歳の時にうつ病を発症し、4 カ月ほど休職しました。そして今から 7 年前に脳梗塞を発症し、4 ヶ月の入院とその後のリハビリ生活を経験して現在に至ります。生まれは東京ですが、今の住まいは小田原です。小田原には昔、女子高校（現在は共学になりました）があり 35 年間その教師をしておりました。その時の（1996/3/22）の学級通信で「1 年間で振り返って」という題名で書かれた学生の原稿※を読み、自分も子どもたちに言って

いるだけではダメだ、自分の生き方も問われているのだから、将来、人の為になることをするために何か行動を起こさなくてはと考えるようになりました。

※「1 年間で振り返って」

（1996/3/22 学級通信より）

私は、この 1 年間いろいろな事を、i 組で学んだと思います。優しさは、どう人を変えるのか、ちょっとした言葉で人の心を深く傷つけるということ。そして、先生やみんなの大切さです。ちょっとした事でも、きちんと筋を通し話し合いをする事の必要性を身を持って教えられた。一番難しかった事は人間関係です。弱い子を強い子がおしつぶし、いままで弱い子を救おうと、クラスの仲間が元気づけ支えていきました。私はそんなクラスがすごいと思ったし、それが本当の仲間なんだと思う事ができました。..人の事を考えられる力が私には身についたと思います。..今まで仲間というのは、励まし合い協力し合い支えていくものだと思いました。それも、決して間違いではないけれど、もっと大切なものに気がつきました。それは救う事だと思うのです。そして行動に移すことが出来なければ本当の意味の救うとは、言えないのではないかと思います。

1998 年頃にそう思っている時に、たまたま NESAs を知りました。そして 2000 年にネパールへ初めて訪問しました。それが次の資料になります。

バザーの商品を買うように依頼されて、お店に行くと困りました。ネパールは値札が付いておらず、お店の方とのコミュニケーションで値段が決まるので、現地の言葉を話せない私にとっては非常に難しかったのですが、そのうちに面白さが分かり買い物にはまってしまう。それから毎年、駐在員としてネパールへ買い出しに行く様になりました。買い物は非常に体力が必要で、すぐに時間が経過してしまいます。次の資料は 20 周年機関誌からです。私が退職して第 2 の人生を歩むようになってからは 3 つのテーマを決めました。一つ目はネパール教育支援の会の活動、2 つ目は畑仕事を始めて野菜をたくさん作って楽しむ、最後に毎週 1 回、合唱団の練習で歌を歌う事、最近では退職後に急にやる事が無くなって、うつ病になる方が多い

のですが、私は退職前からこのような活動をして、今はそれらが生きがいとなっております。特に駐在員としてネパールで生活する事は、観光旅行ではなく現地で暮らす事がすごく新鮮で、2年間、毎日起こったことなどを NESA 事務局へメールで送り、それを後日まとめて冊子にいただいている、それも良い記念になりました。そうして NESA の駐在員として日本とネパールを往復しておりました。

次の資料は、一昨年の 2023 年の総会の時にラジャナさんから届いた挨拶文です。ちなみに私はネパール語も英語も話せませんが、ラジャナさんは非常に日本語が堪能で、並みの日本人よりかなり上手ではないかと思うほどです。

配布資料より「彼女との付き合いは 27 年間（一昨年なので 29 年間）になります。彼女は若い時に 2 年間、デンマークの支援で作られた学校で洋裁の勉強をしていました。その頃、日本語学校の教師をしていた神保さんが、その日本語教室の前を毎日通るラジャナさんと知り合いになり、神保さんが初めてネパールで洋裁学校を作る際に、ラジャナさんに先生としてお願いをしました。そして、その NESA センターという職業訓練学校で、ラジャナさんは 7 年間で約 100 人の学生に指導をしてきました。それが閉鎖となり、今度はパタン工房を開くことになり、毎年 10 名前後がそこで洋裁を学び卒業していくので、17 年が過ぎ少なくとも 170 名は卒業したので、全体では 300 名を超える学生に指導した事になります。」私たちは小さな団体なので、たくさんの人を助けられませんが、私たちが助けた人々が、地域に戻ってお店を開いたり地域の方を助けていき「助けられた人が助ける」という事を繰り返すと、私たちの活動にも意味があると思います。その事をラジャナさんは学生たちにも話をして「NESA の心」と言っています。

次にコロナ禍の話ですが、コロナになってからは活動が全く出来なくなり、私たちが現地で借りていたカトマンズ事務所にも行けなくなり、そこをやむを得ず閉鎖することになりました。その事務所の一角で開いていたパタン工房も閉鎖を余儀なくされ、ネパールの家賃高騰も重なり、彼女は土地を買うことを決断しました。しかし、購入資金が不足、不足分を私たちが寄付を募って工面し、パタン工房が再開出来ました。私は色々と海外旅行をしていましたが、仕事を退職してからはネパールしか行っていません。脳梗塞で入院した後も、半年後には車いすでネパールへ行っていました。コロナがあけてから 2 回ほどネパールへ行きました。最近では年をとって体力がなくなってきましたので、ネパールで 1 日動くと翌日 1 日動けなくなりという事の繰り返しになっています。ネパールへ行くと 1 週間は息苦しいのを感じていましたが、最近では 1 週間たってもな

かなか慣れなくなりました。今回の旅で楽しかったのは、パタン工房に泊まったことです。土地と建物を平屋で立てていましたが、2 階と 3 階をラジャナさんが借金して増築しており、コンクリートの打ちっぱなしのままでしたが、そこを宿泊場として提供してくれました。そこは窓ガラスもシャワーもありません。彼女の実家とパタン工房はバイクで 30 分くらいの距離ですが、私たちがそこへ宿泊すると彼女は自宅との往復を 2 往復することになり、本当に申し訳なかったのですが、ラジャナさんと、とことん話が出来たことが非常に良かったと思いました。何回もネパールへ訪問していますが、ゆっくり彼女と話をしたことが無かったので、彼女から色々なことや、現地で実際に感じた事などをゆっくり聞いたことが良い体験でした。その中でも彼女は「日本に行って直接お世話になった方々にお礼を言いたい」と言っていたので、来年あたりに実現させてあげたいと思いました。

貴クラブにも昨年ネパールにお越し頂き、ロータリークラブという団体の事を初めて知りました。色々な団体に御寄付を頂いていますが、直接現地へ見学に来て頂ける団体はなかなかありません。私たちも直接支援を目指して活動しているので、直接、目で見て現地の話を聞いて頂ける事に大変感謝しております。

彼女は「生きるまでこの活動を続けたい」と言っています。私のこれからの目標は、彼女が死ぬまでこの仕事が継続できるような仕組みを作ってあげることです。そしてお店を開きたい修了生への開店指導など、一人一人の学生の願いにこころをこめて、NESA が積み重ねてきた丁寧な指導をさらに発展させ、“NESA のこころ” が広まっていくことを願っています。

そして最後に、現地に視察へ行かれた際は是非ラジャナさんとゆっくり話をさせていただきたいと思っております。向こうの夕食会へラジャナさんをご招待いただき、ゆっくりお話を聞いていただき、またそこで話をした内容を私共にご報告頂くことが出来たら幸いです。今後とも宜しくお願い致します。





米山奨学生ミヤグマルドルジ、スフバト君へ 2 月分の米山奨学金を授与しました。

<2月の定例理事会報告>

～決議事項～

- 1, 2/22(土)「イチゴ狩りツアー」について
現在17名参加、参加費は一人3000円集金決定。
- 2, 5/16(金)「相撲観戦ツアー」について
相撲観戦を30名で予約済。観戦後、ちゃんこを食べる予定。詳細は野田さんより後日、報告してもらう。
- 3, 「最終例会」について
何も決まっていないので、会長、幹事、親睦委員で内容を詰める。
- 4, クラブソングのMV作成について
ミュージックビデオを制作する。予算をどこの科目から持ってくるか検討。4月24日、木曜、夜に志村さんの入会お祝を兼ねて4金会を開催し、その際に収録したい。(時間や場所等など日程もまだ未定)
- 5, 次年度「役員・理事」の件
2026-2027年度の幹事を野田さんが引き受ける為、次期副幹事になる方を野田さんが早急に指名する。



←高橋和也親睦委員長より

次回の例会予告

2月22日(土) 「イチゴ狩りツアー」のご案内



井上誠士会長より「会長挨拶」



河田明成幹事より「幹事報告」



中村昌治スマイル委員会副委員長より
「スマイル報告」

<他クラブ例会変更>

- ・相模原 RC 2/27(木)休会 ビジター受付無し
- ・津久井中央 RC 2/27(木)休会 津久井商工会館